



ご挨拶

理事長 加我 君孝



風薫る爽やかな季節となりました。

COVID-19禍前の現地参加型の学会が戻ってきました。学会は、全国的に対面での会員同士の再会の機会が増え、交流を通じて議論が活発になってきたことは嬉しいことです。この機会に“SPIOクラブ”とANL論文を対象とした“SPIO Award”の歴史について解説させていただきます。

SPIOは Society for Promotion of International Oto-Rhino-Laryngology (国際耳鼻咽喉科学振興会) の略です。もともとの名称が長いため SPIO と略して呼ぶようになりました。SPIO クラブは21年前の2004年に誕生しました。その年に広島市で開催された第105回日本耳鼻咽喉科学会総会並びに学術講演会の際、会長の夜陣絃治教授のご厚意により、会期中 SPIO に対して広島全日空ホテルの1部屋をご提供いただきました。当時の野村恭也 SPIO 理事長が“SPIO クラブ”と名付け、初めて関係者の交流の場を設けることとなったのです。それ以来、毎年の日耳鼻総会の会長のご好意で SPIO クラブが現在まで COVID-19禍の時代を除き継続しております。2025年の第126回日耳鼻総会でも藤枝重治会長のお計らいで SPIO クラブの部屋をご用意しておりますので、会員の皆様の交流の場としてご利用いただくと幸いです。SPIO クラブでは、これまでの歩みをご紹介しますと同時に、各学会開催にあたって寄附金を SPIO を通して募集する場合の手続きのご説明をさせていただきます。

“ANL”は Auris Nasus Larynx の頭文字をとった略語です。切替一郎東大教授によりラテン語の耳・鼻・喉を雑誌名としました。1974年、日本から世界へ研究論文を発信することを目的とした高い志を抱いて SPIO により創刊されました。最初は年2冊の出版でした。私の最初の英文症例報告は初期の ANL に掲載され、思い出深いものがあります。1996年に ANL は日耳鼻移管となり隔月間の出版となり現在に至る半世紀の歴史があります。“SPIO Award”は2001年から始まり、2025年で25回を迎え、毎年受賞者が選ばれてきました。その詳細は3ページをご覧ください。本年度の SPIO Award は2025年5月29日に受賞講演が予定されております。

皆様にお伝えしなければならない悲しいお知らせがあります。SPIO は1969年に設立されました。6代目の理事長の野村恭也先生は、2003年より2022年までの19年の長きにわたり理事長として SPIO の発展のために大きな足跡を残されました。大変残念なことです。2024年12月3日、病气療養中のところ帰らぬ人となりました。SPIO を代表し、野村恭也先生の SPIO へのご貢献に限りない感謝を申し上げるとともにご冥福をお祈り申し上げます。

SPIO は今後も耳鼻咽喉・頭頸部外科学及び関連分野の発展のために寄与すべく、内閣府の公益財団法人として努力してまいりますので、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会並びに会員の皆様には引き続きご協力とご支援をいただきたくお願い申し上げます。

コストコSPIO研究助成金

今年度も、国際的に有意義な研究に対する助成として、以下の3件の研究に対して、各々50万円を助成した。

- (1) シナプス障害による感音難聴の治療法開発 (東京女子医大附属足立医療センター 耳鼻咽喉科 水足 邦雄)
- (2) 持続性知覚性姿勢誘発めまいの診断と治療 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 堀井 新)
- (3) AcustiAP システムを使用した術中 ABR モニタリングにより人工中耳手術適応症例の前向き観察研究 (国際医療福祉大学三田病院 耳鼻咽喉科 高橋 優宏)

令和6年度事業報告

- 1 留学生(1名)への研究助成
- 2 若手日本人(4名)への助成
- 3 国際的に有意義な研究への助成(3件)
- 4 SPIO Award の表彰
- 5 国際学術会議等開催助成(5件)
- 6 寄附金募集助成(38件)
- 7 その他(ホームページ、ニュースレター他)

令和6年度事業報告及び収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを更新致しますのでご覧ください。

SPIOクラブ

第126回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会の会期中、藤枝重治 会長のご厚意により会場内に SPIO クラブを設け、SPIO の助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

令和7年5月28日(水)・5月29日(木)
9:30~17:00
パシフィコ横浜 ノース 2階 G211